



練馬区立美術館の新館長に 東京藝術大学美術館長・教授の秋元雄史さんが就任

4日、区は、練馬区立美術館(貫井1丁目)の新館長に就任した秋元雄史(あきもと ゆうじ)さんの就任記者発表会を開催した。秋元雄史さんはこれまでに、地中美術館(香川県直島町)や金沢21世紀美術館(石川県金沢市)の館長を歴任し、東京藝術大学大学美術館館長・教授を務めている。

秋元館長は、「練馬区立美術館には長い歴史があり、これまで蓄積してきたものを活かしながら、企画をしていこうと考えている。絵画、彫刻だけでなく、音楽やアニメーションなど、練馬の文化資産にも注目して全国に発信していきたい。練馬の独自性を活かし、小さくてもキラッと光る美術館にしていく。」と抱負を語った。

前川耀男練馬区長は、「練馬区立美術館は、これまでシスレー展やあしたのジョー展など魅力ある企画を展開し、好評を得てきた。さらに大きく飛躍できるよう、美術館の規模を大きく拡張する改修を行い、区の文化芸術拠点として整備していきたいと考えている。秋元さんには美術館のソフト・ハード両面にわたってご意見をいただき、これまでにない斬新な、言わば秋元美術館を創っていただきたい。」と期待を語った。



就任発表会の様子

【プロフィール】

秋元 雄史

1955年生まれ。東京藝術大学美術学部絵画科卒業後、1991年よりベネッセアートサイト直島のアートプロジェクトに関わる。2004年より地中美術館館長、ベネッセアートサイト直島・アーティストディレクターを兼務。2007年-2017年金沢21世紀美術館館長。「金沢アートプラットホーム2008」、「金沢・世界工芸トリエンナーレ」、「工芸未来派」等を開催。現在は金沢21世紀美術館特任館長。2013年-2015年東京藝術大学客員教授、2015年より東京藝術大学大学美術館館長・教授を兼務。2013年-2017年秋田公立美術大学客員教授。2016年9月-2017年3月女子美術大学芸術学部特別招聘教員。



【参考】練馬区立美術館について(昭和60年開館)

所在地：貫井1-36-16

開館時間：午前10時～午後6時(月曜休館)

指定管理者：公益財団法人練馬区文化振興協会

【問い合わせ】公益財団法人 練馬区文化振興協会事務局 03-3993-3311